



大阪維新の会 大阪市会議員 都島区 岡田やすとも 市政報告書

大阪維新の会
おおさかいしんのかい

1

新型コロナウイルス感染症防止にかかる

大阪市施設の対応について (2020.3.5 都市経済委員会)

新型コロナウイルスが沈静化するまで、さらなる感染拡大防止に向け、大阪市のスポーツ施設等のさらなる休館期間の延長を求めました。併せて施設利用者や施設管理者の負担軽減も要望しました。早期の判断・決定が拡大防止につながります。

また、大阪府と大阪市がしっかりと協議し、オール大阪での新型コロナウイルスの感染拡大防止に努めるように求めました。皆さんも不急不要のお出かけはできるだけ避けただけますようお願い致します。早期に日常が戻るようしつかりと協議してまいります。

次の症状がある方は、新型コロナ受診相談センターにご相談下さい。

1. 風邪の症状や37.5℃前後の熱が4日程度続いている。
2. 強いだるさや(倦怠感)や息苦しさ(呼吸困難)がある。

■ 大阪市 新型コロナ受診相談センター(帰国者・接触者相談センター)

受付時間 24 時間 電話 06-6647-0641 ファックス 06-6647-1029

■ 新型コロナウイルスに関する一般電話相談窓口

受付時間 9時から17時30分まで(祝日を除く月曜日から金曜日)

大阪市保健所 電話 06-6647-0641 ファックス 06-6647-1029

都島区保健福祉センター **6882-9882**

■ 中小企業・小規模事業者相談窓口

大阪府よろず支援拠点 電話 06-4708-7045

■ 事業者・労働者向け特別相談窓口

大阪労働局 ●学校等休業者助成金・支援金相談コールセンター

電話 0120-60-3999 受付時間 9時から21時まで

●労働相談

電話 0120-939-009 06-7660-0072

受付時間 9時から17時(月・水~金) 9時から18時(火)



大阪府・市が誘致を目指すIR施設のイメージ(大阪府・市提供)

東京 2020 オリンピック・パラリンピック選手との市民交流事業について (2020.3.10 都市経済委員会)

2



東京 2020 オリンピック・パラリンピック後の頑張った選手をたたえ、市民との交流の場としてのパレードを求める質疑を伊藤良夏前議員が吉村前市長に問うたのが 2018 年本会議の代表質問でした。

本年度が東京 2020 オリ・パラ開催年なので現在の進捗状況と確実な実施を要望しました。時期は未定であるが、選手をたたえ、市民が直接、選手と交流できるパレードを実施すべく、関係機関に協力を得て、実施したいと山本副市長より改めて前向きな答弁いただきました。大阪にかかる選手が活躍し、その活躍を見て、子どもたちが夢やあこがれをもって生活してほしいので、4年に1度の機会を逃すことなく実施するように今後も確認してまいります。

3 ギャンブル等依存症予防教育のさらなる拡大について (2020.3.5 都市経済委員会)

大阪府市は他都市に先んじて、高校生向けのギャンブル等依存症予防教育に着手しています。しかし出前授業を実施できたのが大阪府内 300 校中 10 校にとどまっていることを指摘し、早急な全校実施を求めました。

これから大阪が IR を誘致する中でギャンブル依存症対策は喫緊の課題であり、今まで公営ギャンブルやパチンコなど、あまりにも日本がギャンブル依存症に対して野放しにしてきた結果として、専門家も少なく、対応・対策が遅れています。



また予防教育は年齢が若ければ若いほど効果があるとの研究結果もあり、シンガポールなど、早い段階での予防教育を実施している国もあります。私からは、小学校や中学校など発達段階に応じた予防教育を全市的に早期に展開するように要望しました。

4

水道広域連携に向けてのシステム統合

(2019.10.16 公営準公営決算特別委員会)

国において水道法が改正され、広域連携の推進をすすめられています。

大阪市の水と他都市の水の料金が違うのはご存知でしょうか？

これはそれぞれの都市が独自に水道を提供しているためです。

大阪市は政令指定都市の中で一番安い水道水を提供しています。

しかし、人口の減少傾向や管路老朽化を考えると水道料金が上がる可能性があります。水道料金の抑制や安定供給を継続していくために、水道の広域化はすすめていくべきだと思います。

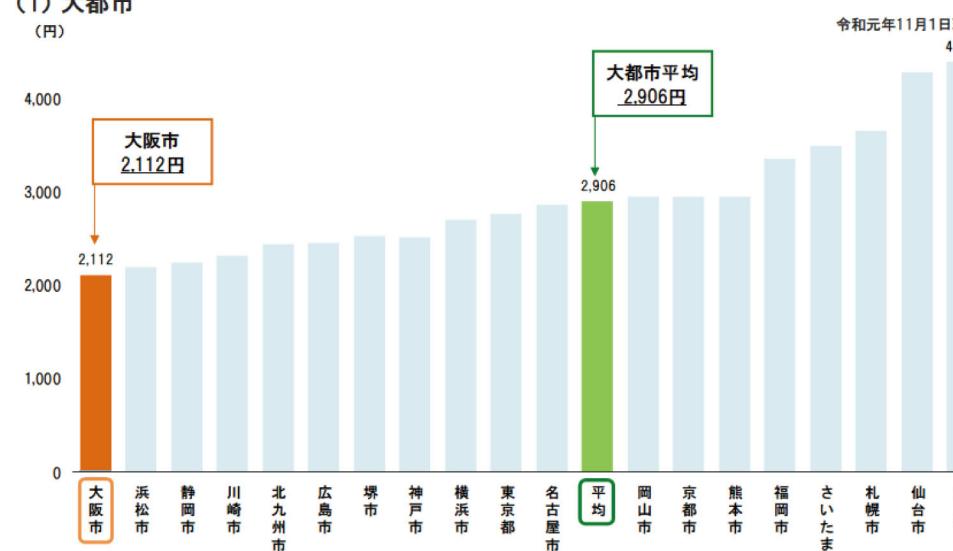
大阪市水道局は堺市上下水道局を含む周辺地域の10水道事業体と包括連携協定を締結し、連携やICTの活用など将来的な共同運行に向けての意見交換をおこなっています。広域の水道事業体ができる

ことは住民の方にとって安価で安定した水道事業の提供できます。しかし、根本的に大きな課題があります。今は各水道事業体が独自のシステムをそれぞれが採用しており、互換性がない状況です。

その問題を解決するため、経済産業省と厚生労働省が連携し、「水道情報活用システム」の運用が令和2年度から全国の水道事業者にサービスの提供が開始されます。

将来的な、統合や提携をさらに進めるために、大阪市においても国の「水道情報活用システム」の採用に向けて、包括連携協定を締結した10事業体と連携して、コストの維持・抑制、利用者サービス向上に向け、取り組みをすすめるように進捗を確認してまいります。

水道料金比較（大阪市HPより）

(1) 大都市
(円)

注 ① 政令指定都市及び東京都との比較です。千葉市と相模原市は、大部分が県営水道のため除いています。

② お支払いの際は、下水道使用料と合算で請求させていただいている。

③ 金額は、消費税及び地方消費税相当額を含んでいます。

④ 口径別料金体系の都市については、口径20mmの料金を適用しています。

5

夢洲まちづくり構想

大阪市は大阪の成長に向け、世界があこがれる都市を創造し、国内外から人・モノ・投資を呼び込むための取り組みとして、「夢洲」において、新たな国際拠点を形成するための取り組みを進めています。

☆目指す都市機能

- ・独創性に富む国際エンターテイメント拠点形成
- ・世界を相手に競争力をもつMICE拠点の形成
- ・健康的な生活をエンジョイできる革新的技術などの創出

☆まちづくり効果

整備時期	1期(70ha)	～2期(130ha)	～3期(170ha)
運営による経済波及効果	6,900億円/年	9,800億円/年	11,000億円/年
雇用創出効果(運営)	8.3万人/年	11.8万人/年	13.2万人/年

6

天保山客船ターミナル整備について

(2019.10.16 公営準公営決算特別委員会)



大阪市は「大阪城PMO」や「てんしば」、「中之島新美術館建設」など様々な手法で民間活力の導入をすすめてきました。大阪の施設をこの民間活力で再生され始めています。近年、大型クルーズ客船が増加傾向にあります。大阪港天保山にある客船ターミナルは老朽化がすすんでおり、天保山客船ターミナルもその手法で新しくできないかと議論をしてきました。私が2年にわたって民間活力を利用したPFI手法による公募をするように要望していましたが、公募は不調に終わっていました。本年度の公募でPFI業者が決まり、新たな大阪の海の玄関口である新ターミナルの整備が令和2年度に着手し、令和4年度の末ごろに供用開始されます。関西・大阪万博には、今以上のたくさんの方が海路でも来阪され来阪ルートが拡充されます。

7

南港市場における食肉の適正出荷について (2019.12.4 都市経済委員会)

南港市場において、出荷年齢制限を超えた廃棄すべき食肉が誤って市場に流通しました。幸いなことに健康被害などはありませんでした。食の安心・安全を担うことが公設市場の使命であり、卸売業者の人的伝達ミスが原因であったものの、行政にも監督管理責任があります。

食肉の根幹をつかさどる南港市場の更なる衛生水準の向上と再発防止策を作成・実施するように要望しました。

岡田やすとも市政事務所

〒534-0011

大阪市都島区高倉町1-7-30
シャルム高倉102

TEL:06-6654-8208

FAX:06-6921-5151

E-mail: yasutomo.okada@gmail.com

HP:okada-yasutomo.com